

ふるさと創生に向けた大学との連携

---

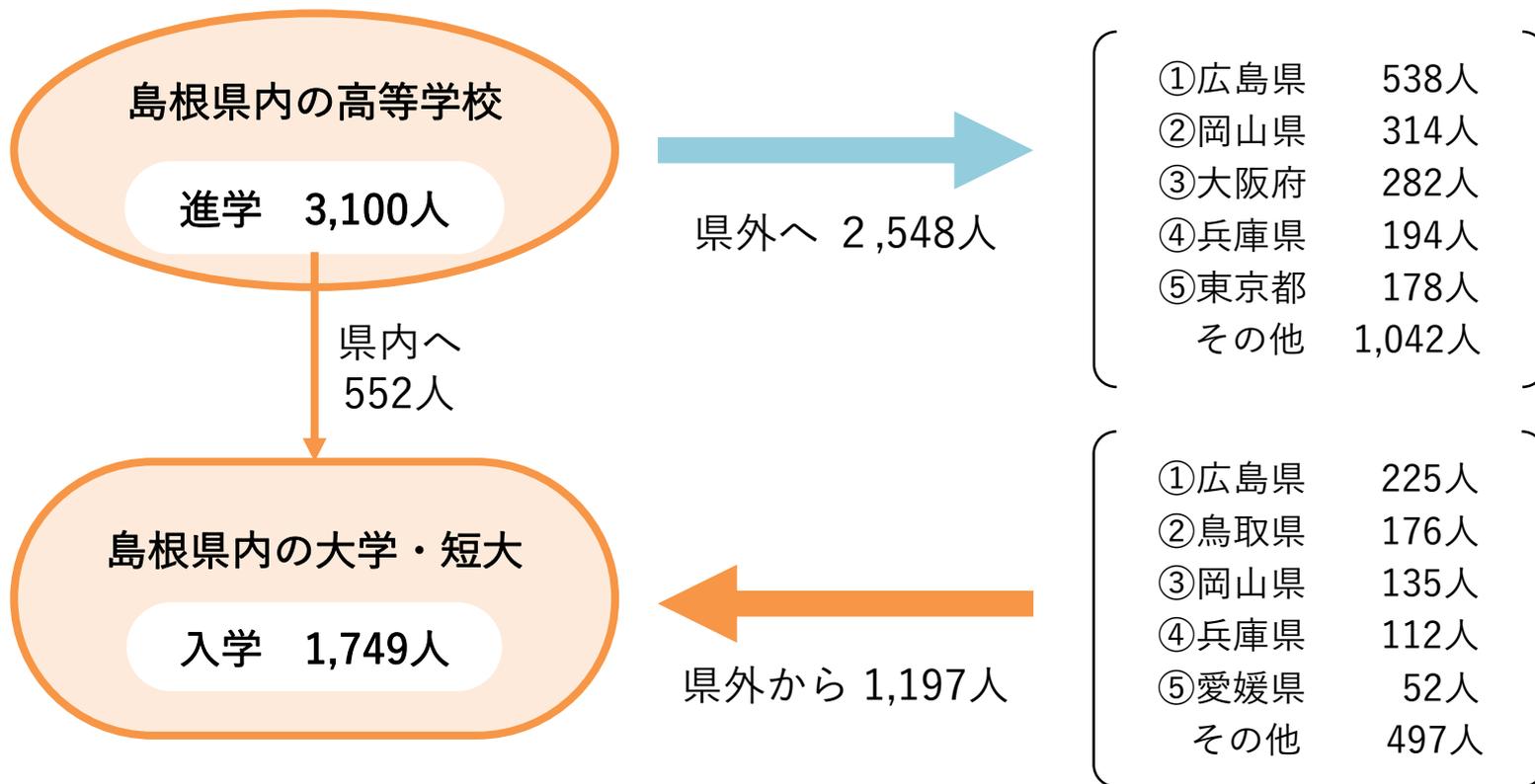
# 産業振興と雇用創出 に向けた大学との連携

島根県

# 1 大学進学と人口流出

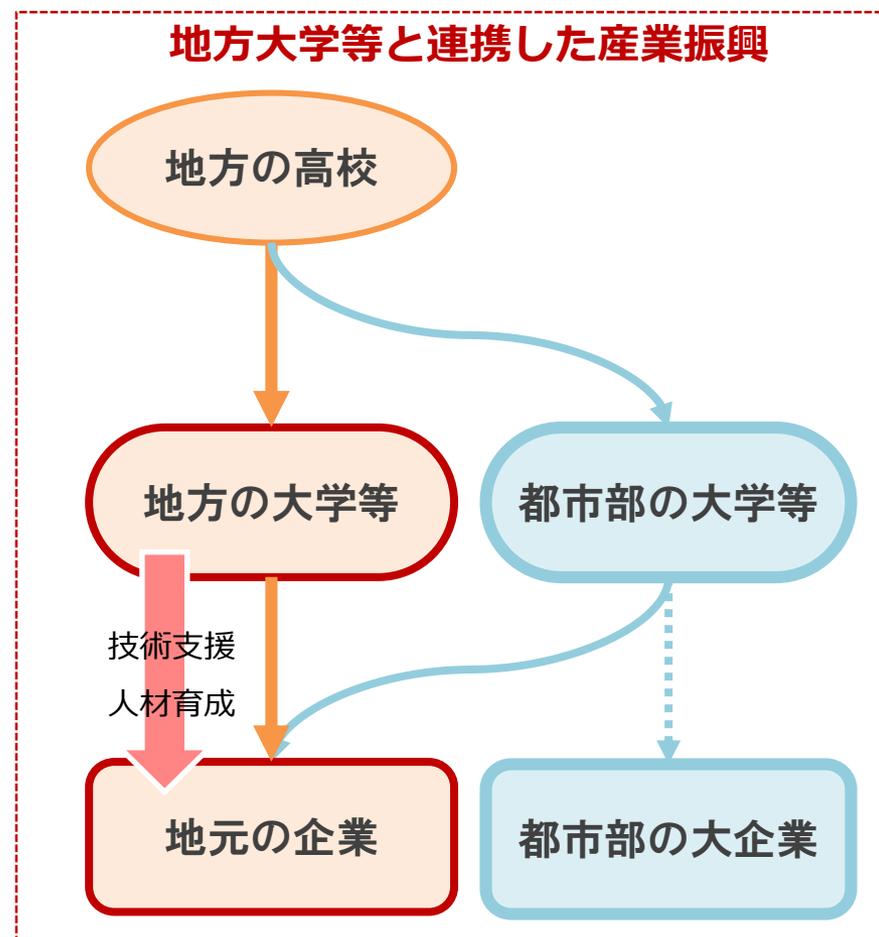
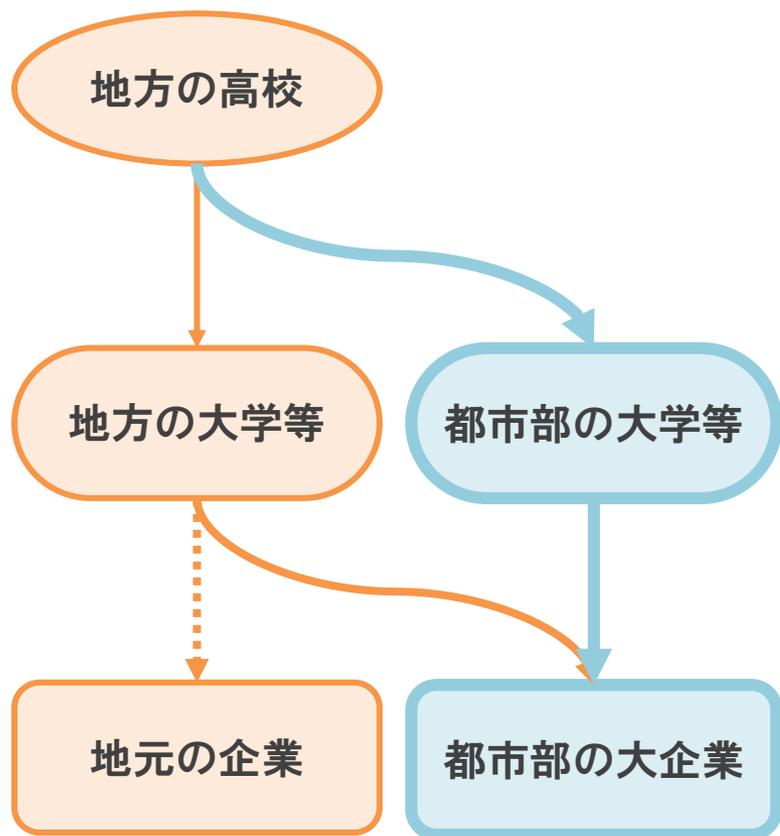
- 県内高校からの大学等進学者約3千人のうち、県内に留まるのは約600人
- 県内の受け皿は約2千人で、約1千人が不足している状況

大学等への入学状況（H29年度）



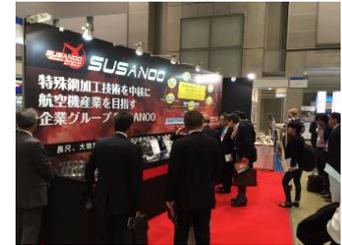
## 2 地方大学等と連携した産業振興

- 地方大学等による県内企業への技術支援や人材育成の充実が重要
- 地方大学等では専門分野が限られており、その体制の整備が課題



# (事例1) 特殊鋼産業クラスター高度化の推進

- 県東部の安来市周辺には特殊鋼関連企業が集積
- 産学官が連携して、航空機産業等への進出を支援



## 島根特殊鋼関連産業振興協議会（平成23年8月設立）

【目的】 たたら技術を伝承する製鋼業・金属加工業を核とした特殊鋼関連産業の集積・拠点化の推進による地域産業の活性化

【構成団体】 民間企業10社（日立金属グループ3社、SUSANOOグループ7社＝特殊鋼技術を中核に航空機産業を目指すグループ）、商工団体、島根大学、松江高専、金融機関、安来市、松江市、しまね産業振興財団、島根県

### 行政（県・市）

- ① 企業の研究開発支援
  - ・ 研究開発助成金
- ② 販路拡大
  - ・ 各種展示会・商談会への出展支援
- ③ 人材育成（技術力向上）・確保
  - ・ 産業技術センターによる技術指導
  - ・ **教育機関との連携による人材育成・確保**

### 産業界（日立金属・SUSANOO）

- ① 航空機産業参入・事業拡大に向けた設備投資
  - ・ 日立金属
    - H27.5 C V Tベルト材増産に向け、  
24トン（日本最大級）真空誘導溶解炉稼働
    - H29年度 1万トン自由鍛造プレス稼働（予定）
  - ・ SUSANOOグループ7社
    - H25～ 事業拡大のための工場増設
- ② **教育機関との連携による技術研究・開発**

### 島根大学・松江高専

（島根大学）

- ・ H29.10～ 関係学会事業の開催による専門知見の提供
- ・ H30.4 「物理・マテリアル工学科」新設による人材育成

（松江高専）

- ・ H26～ 3～5年生を対象に特殊鋼関係の講義を開催

（島根大学）

- ・ H21 日立金属(株)との包括提携締結
  - ・ H27 日立金属(株)冶金研究所との技術交流会
  - ・ H28 (株)キグチテクニクスとの包括提携締結
- （松江高専）
- ・ H29 日立金属(株)冶金研究所との共同研究開始

# (事例2) Rubyを軸としたソフト系IT産業の振興



- 県内にはソフト系IT産業が一定の規模をもって集積
- 産学官が連携し、プログラミング言語Rubyの活用を推進

## 県・市・産業界主導

### 平成20年度～：学生Ruby合宿

- ・県が開催し、5日間でRubyを学び、アプリを開発
- ・県内企業との交流の場も提供

### 平成27年度：しまねソフト研究開発センター（ITOC）設立

## 島根大学主導

### 平成19年度～：Ruby講座

- ・松江市の寄付講座として実施
- ・平成24年度からは、実践的な講義内容に産業界が講師派遣で協力。

## 共同した取組み

平成28年度：機械学習勉強会、センサーネットワーク技術分野での連携

平成28年度～：学生・企業交流会の開催

### 平成28年度：アプリシステム開発合宿

- ・松江市内のコミュニティが主催。県が開催支援
- ・松江市内のイベントで利用されるアプリシステムを県内企業と学生が連携し、ハッカソン形式で開発

### 平成29年度：VR・ゲームエンジン「Unity」勉強会

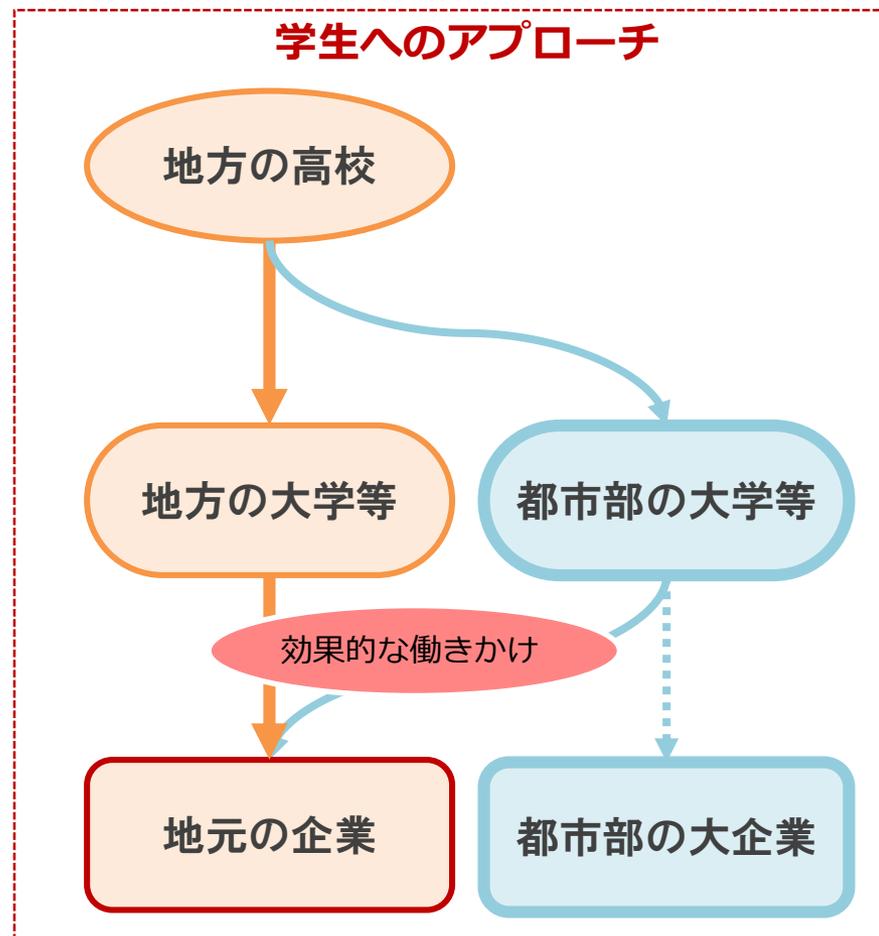
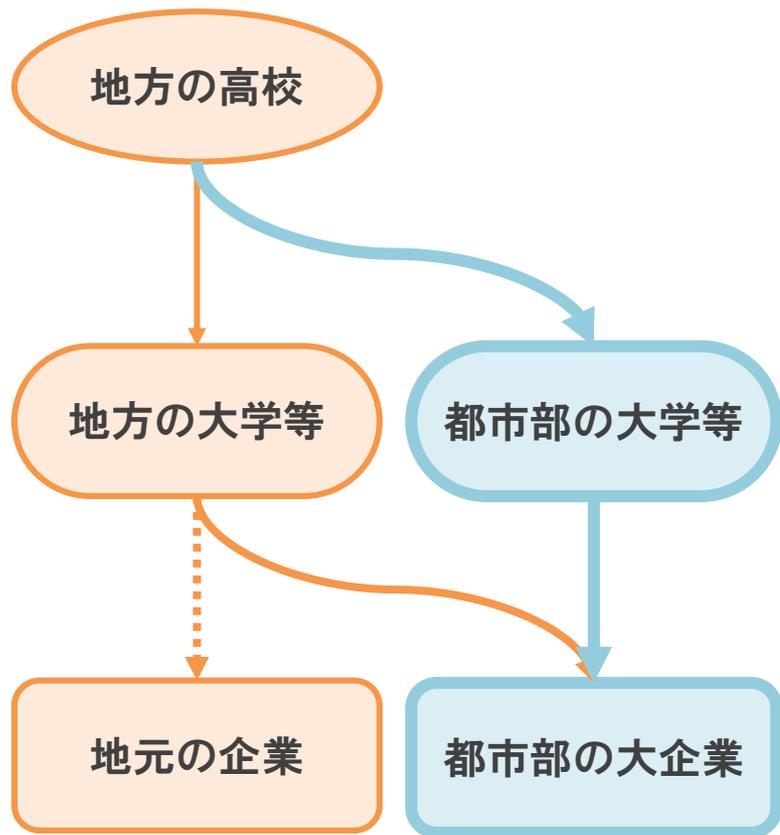
- ・県内企業エンジニア等で構成される複数のコミュニティが主催
- ・Unityを使ったVRコンテンツ開発の勉強会を実施

### 平成28年度～：IoT関係講座（mrubyプログラミング）

- ・mrubyを用いた組込みシステムの実践的な開発演習等を実施。

### 3 地方への学生の定着

- 学生に地方での暮らしや地元企業の魅力を伝えていくことが重要
- 都市部の大学等との連携など、効果的な働きかけになるよう工夫が必要



# (事例) 学生が地元・企業を知る機会の充実

- 島根大学などでは、学生の地元就職に向け企業・行政・団体と連携
- 地元情報の提供やインターンシップの推進など、人材育成・定着事業を実施

## しまね大交流会

企業・NPO・行政・大学研究室等さまざまな立場の人が一堂に会し、魅力を発信するイベントを開催  
(平成29年度は209ブースを設け、約1200名の若者を含む約2200名が参加)



- ・ 学生が地元企業を知る
- ・ 大学の研究と企業のニーズとのマッチング
- ・ 多様な交流による就職機会の提供

## しまね協働教育パートナーシップ

企業・行政・団体が、研修等を通して、魅力あるインターンシップの開発や、人材育成のための教育力の向上を検討



- ・ 中小企業が安心して取り組めるインターンシッププログラムを共同開発
- ・ 地域の就職と就職後のミスマッチ解消